

本部直営企画：
基礎から学べるカメラセミナーとAIセミナーを開催しました

広島支部 北村 圭

毎年この時期に僕が単発でやらしてもらってるセミナー企画。今年はカメラとAI、2種類のセミナーを開催しました。

カメラセミナー

2/10 土曜の午後開催。少しでも建築士会で写真取る人が増えたら、この会報誌ももっと楽しくなるだろうと始めた初心者向けの企画です。前半はカメラの分類や用語からはじまり、露出や被写体に応じた撮影設定などを解説、後半は実際に会場の情報プラザの内外で撮影体験も行ないました。今回はセミナーありきで構成してしまいましたが、次回はフィールドで撮ることを中心に開催できればと思います。



カメラで撮影した筆者



AIで生成した筆者

AIセミナー

2/22 平日の午後開催。一昨年の BIM、昨年の IT と続いて今回はいよいよ話題の AI (主に ChatGPT) を題材として取り上げました。前半はスライドで昨今の AI の状況や AI 自体の解説、活用例などをご紹介します。後半は実際に ChatGPT を動かしながらの体験会としました。このセミナーの開催 1 週間前には OpenAI が高品質な動画生成サービス「Sora」を発表するなど、昨今の AI の進化は凄まじく、このまま行くとソフトバンクの孫正義会長が言うように、10 年後に人類の叡智の 10 倍を誇る AGI が誕生する！のかどうかは定かではありませんが、少なくとも ChatGPT は現時点で僕個人程度よりは賢いと思うので、シンギュラリティはじわっといつの間にか訪れていたと、我々凡人は後々になってようやく分かるものなんじゃないかと思っています。とはいえ「もしかしてこいつ自分より馬鹿なんじゃね？」と AI に早々にバレて馬鹿にされるのも癪なので、少なくとももうちょっとはそうならないようにするには、頑張って勉強するしかないようです。



「おバカ建築コンペ」という副産物

体験会では ChatGPT 上で整備した「おバカ建築コンペ」というゲームを開催しました。内容は ChatGPT に形容詞、名詞、建築用途という 3 種類のキーワードをランダムに生成してもらい、参加者はその中から組合せてありえない建築テーマを入力すると、それを元に提案書とイメージパースを作ってくれるというもの。自分でも全く想像できないものが、すぐにイメージとして返ってくるので、なかなか盛り上がりました。(今後のイベントでも活用予定です。) ちなみに最終的には著名な建築家を模した審査員によるディスカッションを経て、自動的に勝敗も決めてくれるのですが、今回の優勝はなんと佐名田支部長(広島支部)でした。もしかして AI が付度してる？ 皆さんもどの作品がいいか考えてみてください！



- ① グニャグニャなたこ焼きのカフェ
- ② シュワシュワなノートの観覧車
- ③ きらきらとしたカボチャのような水族館
- ④ ぷるぷるしたサングラスのような博物館
- ⑤ によるによるしたトランポリンのような病院



表紙写真について

月灯りの庭いえ

- 設計・監理 / 有限会社モリター級建築士事務所
- 施工 / そらやLandscape / 有限会社モリタ
- 所在地 / 広島県福山市
- 用途 / 一戸建ての住宅
- 構造規模 / 木造2階建て
- 敷地面積 / 353.10㎡
- 建築面積 / 72.04㎡
- 延床面積 / 109.30㎡
- 竣工日 / 2020年12月

広島県福山市にある一般的な住宅街に建つ2世帯住宅。造園業の知識と経験を活かし、敷地環境を考慮しながら緑の配植を軸に建物配置や窓配置を検討することで、意匠と性能と庭とをバランスよく融合させながらロケーションに頼らず自然豊かな住環境となるよう計画した。

具体的には、建物に関しては断熱性能を評価するHEAT20のG1クラスをクリアするとともに省エネ性能を評価するBELSの★★★★★を取得。

それらをより効果的にするために現場で廃材となった木材の木屑や地域の林道清掃ボランティアで得た落葉や枯れ枝を基に土中環境を整えることで自然界に近い土壌をつくりパッシブなデザインを加えた建物と敷地とを同時に検討することで環境負荷の軽減、エネルギー負荷の軽減をより図るとともに建築廃材や枯れ葉などを利用することで、それらを燃やして二酸化炭素を出すのではなく自然循環させ、自然環境保全にも配慮した。また何より、自然に近い環境をつくることで、緑量が多いにも関わらず施主の維持管理負担を軽減した。



地域の林道清掃ボランティアで枯葉や枯れ枝を収集



枯葉や枯れ枝に現場で出た廃材となる木屑と竹炭をブレンドし土中環境整備

CPD 認定プログラム(4 ~ 5月の広島県内実施分)

2024年3月12日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
4/20	H0201 実践建築設計2次元CAD技術(建築図編)	5	広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
4/21	H0201 実践建築設計2次元CAD技術(建築図編)	5	広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
4/24	電気工事作業指揮者安全教育講習会 4/24	6	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
4/26	建設現場における心理活用!コミュニケーションと業務効率化2024	6	インターウェブ	050-1790-1678
5/ 8	よくわかる!土質力学の基礎と応用	6	インターウェブ	050-1790-1678
5/18	H1601 ドローンを活用した測量実践技術	5	広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
5/18	H0301 実践建築設計2次元CAD技術(構造図編)	5	広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
5/19	H1601 ドローンを活用した測量実践技術	5	広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
5/19	H0301 実践建築設計2次元CAD技術(構造図編)	5	広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
5/21	第一種電気工事士定期講習(広島県 広島校) 5/21	6	日建学院	03-3988-6201
5/21	第一種電気工事士定期講習(広島県 福山校) 5/21	6	日建学院	03-3988-6201
5/26	第一種電気工事士定期講習(広島市) 5/26	6	電気工事技術講習センター	03-5206-2720
5/28	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830

安全で安心な住まいづくりをサポートします。



- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット 35 適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関
株式会社 広島建築住宅センター
 URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10
 TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231
 営業所 〒720-0034 福山市若松町 8-22
 TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974



「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに
 より確かなサービスを提供します



- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 調査診断業務(遵法性調査、定期報告等)
- 登録住宅性能評価機関
- 長期使用構造等の確認業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS) 評価業務

12条点検は弊社におまかせください



株式会社 ジェイ・イー・サポート

URL <https://www.jesupport.jp/> e-mail: mail@jesupport.jp

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F
 TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201
 東京支店: 東京都千代田区神田富山町22-7F
 福岡支店: 福岡県福岡市中央区天神一丁目9-17-8F

2024年度 年会費のご請求について

2024年度の年会費をご請求申し上げます。同封の振替払込用紙で、ゆうちょ銀行（郵便局）にて5月末日までにお支払い下さい。なお、大変恐縮ですが手数料はご負担をお願いいたします。

- 年会費 / 12,000 円
- 加入者名 / 公益社団法人広島県建築士会
- 口座番号 / 01300-9-109148
- 支払期限 / 5月末日

※会社名だけではどなたの会費が分かりかねますので、ご依頼人の欄には、個人名もご記入下さい。複数人数分をまとめてお支払い頂く場合は、金額を訂正してご使用下さい。但し、通信欄に必ず人数分のお名前をお書きいただきますようお願いいたします。

※この会費ご請求に関する書類は、今年度の自動引き落とし手続きをされていない方、また間に合わなかった方、全員にお送りしております。来年度分からの会費は、ぜひとも口座自動引き落としをお願い申し上げます。ご希望の方には用紙をお送りいたしますので事務局までご連絡ください。

2024年度 定時総会及び懇親会のお知らせ

- 開催日時 / 2024年6月15日（土）
- 総会 / 15:00～16:45
- 懇親会 / 17:15～18:45 ※総会の終了時刻は多少前後する可能性があります。
- 会費 / 7,000 円
- 会場 / 広島ガーデンパレス 〒732-0052 広島市東区光町1-15-21

～総会の出欠回答方法を2024年度より変更しました～

出欠回答ハガキを会報誌4月号に同封しておりますので、ご記入上、必ずご返送くださいますようお願い申し上げます。なお、理事会終了後（5/27以降）に議案をホームページに掲載する予定です。

広島県建築士会創立70周年記念の発行にあたって

広島県建築士会創立70周年記念事業の掉尾を飾る記念誌が令和6年3月14日に発行されました。

寄稿の依頼を快くお引き受けいただいた皆様にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

また、編集に携わっていただいた本事業実行委員会の梶川記念誌編集部会長を初め部会の皆様方には大変ご苦労があったと拝察しますが、本会の歴史を記すアーカイブとして大変価値のある記念誌を発行していただき感謝申し上げます。

今後とも本会が持続的に発展していくことを祈念し、記念誌発行のご報告とさせていただきます。

70周年記念事業実行委員会総務部会長 加藤 史隆



指定確認検査機関（中国地方整備局長指定第1号） 登録住宅性能評価機関（中国地方整備局長登録第5号） 登録省工不判定機関（中国地方整備局長登録第3号）

BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。

中国エリアをすまじりカバーしています

Energia
ハウスプラス中国住宅保証株式会社
HOUSE PLUS <https://www.jutakuhocho.com/>

広島支店・広島本店：広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル
TEL：082-545-5607 FAX：082-545-5608



福山市次期ごみ処理施設建設工事見学会の報告

福山支部 藤井 靖久

2024年（令和6年）3月2日（土）に、午前午後の2回見学会が開催されました。天候は最高気温7℃と肌寒く感じましたが、晴れ間もあり良い天気でした。見学者とスタッフ合わせて総勢55人と多くの参加がありました。

1. まずは現場事務所にて

設計施工者であるJFEエンジニアリング(株)さんから説明がありました。

この施設は中四国地方最大級の1日最大600トンのごみを焼却できる能力を有し、同時に発電設備



現場事務所

定格出力14,500kW、年間約9,500万kWhの電力を発電できます、これは一般家庭約35,000世帯分の能力に相当します。主要な建物構造はRC造であり大きなごみピットが建物の中心に配置されごみを入れたときの側圧や建物の地震時の水平力の耐久性を確保するために壁厚みが1,200mm 壁鉄筋はD25が@100～@200のダブル筋が採用されています。屋根部分には大きなスパンを確保するためS造を採用し、一部SRC造となっており耐震性にも優れた性能を有しています。次に建築設備についても説明があり、巨大なごみピットの中で火災が発生した場合の消火対策として放水銃が4基設置するなど焼却施設ならではの設備があります。また、非常用発電設備や燃料・薬剤・用水の貯蔵により電気水道の停止時にも運転ができる施設です。次に施工状況についてドローンの毎月空撮状況をスライドショーで見せていただきました。

2. いざ、建設現場へ

見学の順路ですが、外構はまだ施工中で最後の追い込みの真最中でした。見学の最初はごみを搬入する車が通るランプウェイを歩いて地上12mのプラットホームに向かいました。スロープを上り着くと、広々としたプラットホームが広がっており、ごみ投入口があり大きな扉が何枚もありました。続いて今後来館者が見学で使用する場所を案内してもらいました。展望窓から瀬戸内海が見えました、大きな研修室



ランプウェイ



プラットホーム

そしてパッカー車の実物がすでに搬入されていました。（ちなみに搬入は屋根施工中にクレーンで吊り下したそう

です。もう2度とそのままでは出すことは不可能だそうです。）

クライマックスは圧巻の巨大ごみピットでした。最大深さ28.8m、容積は26,000m³もあり、これは小学校の25mプール48杯分あるそうです。これは収集エリア約20日分を貯めることができるそうです。そして、ごみをつかむクレーンは一度に約6トンのごみをつかみあげることができるそうです。

質疑応答では、近年ごみ火災について話題になりテレビでも問題視されるリチウム電池が発火の原因とされることが多く、私の想像にはなかった電動歯ブラシも原因としてあると聞きました、これには私も驚かされました。皆さん電動製品は取扱説明書をしっかり読み、廃棄の際は決められた方法で処分するよう気を付けましょう。



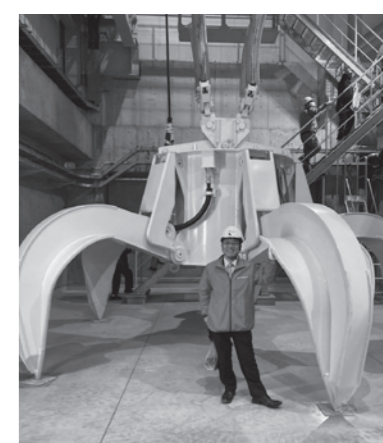
展望窓からの眺め



展示パッカー車



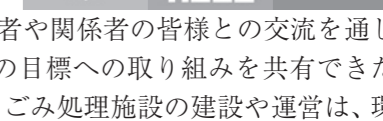
巨大なごみピット



ごみクレーン

3. 最後に

本日のごみ処理施設建設工事見学会を終えて、貴重な体験をすることができました。また、参加者や関係者の皆様との交流を通じて、SDGsに向けた共通の目標への取り組みを共有できたことを嬉しく思います。ごみ処理施設の建設や運営は、環境保全や地域社会の健全な発展に直結する重要な取り組みです。私たち一人ひとりが、このような取り組みに対して意識を高め、積極的に取り組んでいくことが必要だと感じました。



JFEエンジニアリング(株)さんとの記念写真